

1月の生活表

2023年 1月

聖マリア幼稚園

年主題：つながって ～今、わたしを生きる～

月主題：つたえあう

・保育日数（20日）

月目標：＜3歳＞

- ・クリスマスにお生まれになったイエス様のお話を聞く。
- ・伝承あそびにも興味を広げ、その楽しさを友だちや保育者に伝える。
- ・霜柱、氷、雪などの冬の自然の不思議を感じ、触れながら遊ぶ。

（保）つながりを大切にし、新しい遊びや広い視野をもって生活しようとする姿を支える。

：＜4・5歳児＞

- ・イエスさまにつながっていることの平安や喜びを共有し安心して過ごす。
 - ・一人ひとりが、遊びの中で創造すること、試行錯誤することを深める。
 - ・伝え合う中で、一人ではできないことや思い付かないことに出会い、遊びや生活を広げる。
- （保）より主体的に、よりつながって生きられるような環境や遊びやきっかけを考える。

新年あけましておめでとうございます。卯の様に新たにぴょ～んと飛躍できる何かに巡り会えると嬉しいですね。お互いに励まし合いながら、共に良き日々となりますように。今年も皆様の上に神様のお導きとお守りが豊かにありますようにお祈り申し上げます。

さて、ページェントで大役を果たした緑組さん。聖歌隊として立派にそれぞれの責任を果たした赤組さん。可愛い小天使と羊ちゃんの花組さん。この年齢にして、あんなに緊張した中で立派にやり遂げられたことは何にも変え難い自尊心に繋がったことでしょう。2学期が終わった後のお預かりでは、遊びながら、手を動かしながら、何人もの子どもたちがクリスマスを口ずさんでいたのです。それを聞くにつれ「子どもたちの中に神様がおられる！」と嬉しく、微笑ましくその歌を聴いていました。その表情の穏やかなこと、安心した中に平和を感じました。世界中の子どもたちの将来もずっとこのようであってほしいと改めてその光景を思い出しお祈りいたしました。そして、「お茶の会」を経験した子どもたちが、その状況を再現して遊びに取り入れていたとのこと。更にお茶碗の表（模様）を認識しつつ、自分たちが経験したことを役割分担していたなんて、如何に経験が大切かということですね。

さて、残り少ない3学期の日々、各々のクラス、各々のお子さんに与えられることは何でしょうか。あるいは課せられる課題って何でしょうか。各々のご家庭において、また私たちの集団の中で想い考えることをこの3学期（1年）のスタートを前に、教職員会で再認識・再確認致しました。それは、もう一度、私たち自身が幼児教育・保育の原点に立ち返ってみたいということでした。何故この園の先生になりたかったのか、私たちの園章のひつじが表すものとは？ この聖マリア幼稚園では一人一人を大切にする指導（愛情をもって認め・許し十分に話を聴く）を理念の一つに挙げています。それがあからこそ全体に対しても愛情を注げる、将来に向けた社会にも広げていけると。個々のお子さんの将来に向けて見えない成長の土台をしっかりと築きたいという信念を再認識したということです。皆様方にはこの気持ちを持つ教職員の心根を改めてご理解頂き、今年もご協力の程宜しくお願い申し上げます。

《チャプレンコーナー》

月聖句：一緒に喜んでください。（ルカによる福音書15：6）

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。
イエス様が人々に、こんな話を話されました。「あなた方の中に百匹の羊を飼っている人が居て、そのうち一匹を見失ったら、99匹をその場に残しておいてでも、その一匹を探しに行くだろう。そして見つけたら周りの人に『一緒に喜んでください』と言うだろう。」そして話をつづけました。「同じように神様は、私たち一人一人を愛して下さいっているんだ。」

幼稚園のトレードマークである小羊は、私たち一人一人に注がれた神様の愛を表しており、そのような愛で子どもたちを育てていこうとする、保育者の決意を示しています。

神様はいつも、私たちを見守ってくださいます。その見守り方は、とても愛情深く、豊かな思いに満たされたものです。私たちが道に迷えば心配し、苦しむ時には手を尽くして支え、そして私たちが生き生きと生きているときには、心から喜んでくださいます。その感情の豊かさは、まるで人間のようなようです。いや、間違えました。人間の方が、神様の思いを見倣って、自らの感情を作り上げてきたのです。

神様はご自分の感情を隠されません。特に喜びの感情は、私たちにオープンに表されます。そして私たちにも、一緒に喜ぶことを求められます。私たちは、各自の感情と共に、「共感」の力も、神様から頂きました。私は、この「共感」の力が、最近、私たちの間で少し弱くなっておるのではないかと、危惧しています。

「共に喜び、共に泣く。」喜怒哀楽を、みんなで分かち合うことは、私たちの生き方を豊かにしてくれます。みんなの幸せを願い、心の思いも共に、みんなで一緒に歩んでいきたいと思ひます。

おたんじょうび おめでとうございます

<生活指導>

☆自然の移り変わりに目を留めてみましょう。

- ・風の冷たさ、音、樹々の変化（裸ん坊になりましたね）、山の色の变化、空の色、登降園途中の様々な発見を大切に、冬の訪れを感じてみましょう。

☆自分で出来る事は自分でやってみましょう。

- ・上着を着る機会が多くなります。ジャンパーのボタンやファスナーが自分で出来るように練習してみましょう。出来ない時にはお手伝いをしてあげますよ。

『〇〇して下さい。』とのお願いのことが添えられると嬉しいですね。

- ・自分の持ち物は自分で整理整頓しましょう。脱いだあとの服の始末（たたむ・フックに掛ける・ハンガーにかける等）、鞆も一定の場所へ・・・
- ・幼稚園では上着を着たままで保育室へ。たたむ練習をしていますので。

☆健康管理に留意しましょう。

- ・コロナ対策・インフルエンザへの対策を十二分にしましょう。3学期も油断大敵です。帰宅後の手洗い（お水は冷たいけれど、指の間・手の平と甲・手首など）をしっかり洗いましょう。そして必ずうがいもしましょう。
- ・マスクはお子さん、場に合わせて着用してみましょう。
- ・暖房器具の扱いを的確にしましょう。（まめな換気と乾燥を防いで・・・）
- ・子ども達の肌の感覚を養いましょう。（寒風摩擦もいいですね）

<クラス便り：各担任より>

<花組>

新年あけましておめでとうございます。いよいよ花組の集大成！3学期が始まりました。Withコロナの生活様式が当たり前になった幼稚園も、様々な行事が通常の形を取り戻しました。そんな中、花組の子どもたちも、初めての経験を沢山積み重ねて、ここまで乗り越えて参りました。幼稚園が常に安心して過ごせる場であることを心に深く留めて、進級を見据え、一人一人の子どもたちが期待を持って前進していけるように、教育（保育）を進めて参りたいと考えています。体調管理については、ご家庭との連携を大切に子どもたちの健全な幼稚園生活を守り、更に意識を持って感染の予防と対策、常日頃の健康状態に留意してゆきたいと考えます。

さて！3学期よりpre-preより満3歳児（小花）の男の子をお迎えしました。みんなで心待ちにしていたお友だちとの新たな交わりにワクワクです。『つたえあう』ことを大切に一日一日過ごして参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

<赤組>

新年明けましておめでとうございます。また新しい年を迎えられたことに感謝して、心構えも新たに一年のスタートを切りたいと思います。

さて、1・2学期を共に歩んできた赤組の子どもたち、次は幼稚園で一番大きいお姉さんとなり、常に前に立ってリードする「緑組」に。それを意識し進級への準備をする3学期となります。緑組さんたちを一番近くで見てきたからこそ「緑組になるとなんだか大変そう」などと、ただ「なりたい!」だけでなく不安や心配になる感情が見えている赤組さん。これも成長の一つだと思います。でも「次は緑組だよ」とプレッシャーをかけることなく、一番近くにいてくれる緑組さんのカッコいい姿を見て、一緒にたくさん遊んで憧れをもち、「緑組になるんだ!」という喜びと期待をもつことが出来ると嬉しいと思います。さらに来年度の合同保育を共にする花組さんにも目を向けながら、自身の感情を豊かにし、言葉を介して伝え合い、共に歩んでいきたいと思います。残り少ない赤組の一日一日を大切にしながらじっくり関わっていきたいと考えています。ご指導の程、どうぞよろしくお願い致します。

<緑組>

新春のお喜び申し上げます。新しい一年が皆様おかれまして幸多き一年になりますこととお祈り申し上げます。ことに、緑組の子どもたちにとっては卒園式まで50日となり、今日の3学期始業式から卒園・就学に向けてカウントダウンが始まりました。9人の子どもたちがうれしい春を迎えられるように、幼稚園生活一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。コロナ禍になってからの3年をこの園で過ごしてきた子どもたち。私たち大人の子ども時代とは大いに異なる環境の中で、「感染予防」という「規制」と「我慢」を強いられる中、子どもたちの育ちを最後まで守り、導くために、保護者の方々も最後の日まで子どもを真ん中に、幼稚園生活を楽しむことでご協力いただければ幸いに思います。

1月には初めての「真冬の宿泊保育」2月には「春の集い」3月は「卒園式」...楽しいことドキドキすること、それもみんな「最後」に繋がることを覚えて、友だちと知恵を出し合い、考え、協力し合うことを、緑組の最後の大きな目標として幼稚園生活を締めくくりたいと思います。お家でもそれぞれの目標をもって「大切な日」を迎えられるようにご準備くださいね。それでは、カウントダウン開始! 卒園式まで49日です。